

津別町地域公共交通活性化協議会 平成20年3月21日設置



概要

津別町は、人口約6千人の過疎地域であり、高校生の通学、高齢者の通院等の住民生活に不可欠な公共交通は、4路線の町営バス等により維持しているが、利用者は少なく町の財政負担は増大している。このため、町営バスの運行の効率化や利便性の確保を目指し、利用が低迷している路線について、定時定路線の運行から、スクールバス・デマンドバスの運行へ転換する等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・(株)北見バス(津別-美幌-北見)
- ・町営バス(二又線、上里線、相生線、開成線)
- ・スクールバス(恩根地域)

○地域公共交通の課題

- ・高校生、高齢者の移動手段の確保
- ・町営バス(二又線、上里線)の利用が低迷
(スクールバスへの転換構想あり)

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・町営バスの運行の効率化策の検討

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・町営バス(二又線・上里線)のスクールバスとデマンドバスへの転換の検討
- ・相生地域へのデマンドバスの導入検討
- ・町営バスの待合施設の整備の検討

